



# 上小っ子

## 上小の目指す授業 低学年（1・2年生）のICTを活用した授業づくり

本校は、教職員の授業力・学級経営力を高める校内研究活動を積極的に進めています。本年度は、ICTを活用し、「個別最適な学び(自分でがんばる学び)」と「協働的な学び(みんなでがんばる学び)」の一体的な充実を図ることによって、全ての児童が主体的・対話的に学ぶ「自立した学習者」を育てる授業づくりにチャレンジしています。11月11日(金)の5校時には、1年1組の庄子美保教諭が国語科の「説明する文章を書こう『じどう車図鑑をつくろう』」で研究授業を行いました。庄子教諭は「マイプラン学習を自分のペースで進めよう」という目標に基づいて、子どもたちに学習の進め方についてわかりやすく説明しました。子どもたちは、自分が選んだ自動車の『しごと』、そのための『つくり』を考えながら、最後まで一生懸命に取り組むことができました。本校は、全ての学年でICTの活用を図り、授業の充実に努めています。



## 一人一人を大切に協働する授業 菊池省三先生と共に学び合う!

本校は、「一人一人を大切に協働すること」を学校経営方針に示していますが、授業づくりにおいても実現されることを目指しています。11月18日(金)は、NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」等への出演経験があり、学級崩壊を次々と立て直した教育実践研究家の菊池省三先生を招いた校内研究会を行いました。当日は、2年1組と5年1組で菊池先生の道徳の提案授業を行いました。菊池先生の働きかけでどんどん意欲になる子どもたちの姿が見られました。放課後は、その提案授業に基づいて全職員で研究会を行いました。菊池先生の提案授業から、子どもたちの学習意欲を高め、友だち同士の関係を深めるコミュニケーション能力をどのように育てていくか、全職員で学び合う機会となりました。

本校は、子どもたちの問題行動を抑止し、いきいきと学び合う教室を創造するために、子どもたちの違いを尊重し、仲間と学び合うことを楽しむ授業づくり・学級づくりをとおして、子どもたちのコミュニケーション能力・仲間関係を育み、一人一人の児童が元気になかよく楽しく生活できるように支援していきます。



## 第2回学校運営協議会

本校は、本年度よりコミュニティ・スクールとなりました。11月16日(水)に第2回学校運営協議会を開催しました。PTA 顧問の岩田浩司さんが会長を務めています。会長挨拶後、校長より2学期の教育活動の成果・課題を報告しました。その報告に基づき、CSアドバイザーの帝京科学大学の前嶋深雪先生による学習会を行いました。熟議のために委員相互のフラットなコミュニケーション関係を作るところから行い、最後は子どもたちの地域での安全に関して、子ども10番の設置について話し合いました。「楽しい学校、上野原」を目指し、学校・保護者・地域の代表の方々に率直に意見を交換し合う機会になりました。

## 児童会役員選挙

児童会活動は、子どもたちの自主的・自治的活動です。児童会役員選挙は、来年度の児童会活動のリーダーを決める選挙です。

11月24日(木)の1校時に児童会役員選挙 立会演説会を行いました。感染症対策のためにオンライン立会演説会となりましたが、候補者は上野原小のリーダーとなって上小をさらによくしようという思い・考え・気持ちを堂々と伝えることができました。画面越しでしたが、候補者のみなさんの強い気持ちが伝わりました。本年度のゴールに向けて、また「楽しい学校、上野原」を目指して、改めて全校でがんばろうとする気持ちを高め合う契機にもなりました。

